

日本 J/24 クラス協会理事会議事録

2014年1月25日(土)13時より、アットビジネスセンター東京駅において、日本 J/24 クラス協会理事会を開催した。

出席者：松本(会長・関東)、桂(副会長・関西)、首藤(会計担当理事・関東)、
上松(広報担当理事・関東)高野(計測委員長・九州)、横田(東海)、
白濱(九州)、室橋(事務局)

以上のとおり出席があったので、本理事会は規約に沿って有効に成立した。松本会長が議長となり、定刻に開会を宣し直ちに審議に入った。

1 協会の収支と会員数について

- (1) 2013年収支決算案(赤字解消)・会員数の報告(前年比+22名)
- (2) 2010からの収支及び会員数の推移報告

- ◆ 2013年収支決算案を承認。
監事に提出し、承認が得られれば案を2014総会に諮る。
- ◆ 2014年総会提出予定の2015年の予算案(ワールド開催予算も含め)の作成をすすめる。
- ◆ 理事会出席時の交通費を協会に請求していない理事がいるが、今後理事に就任する会員の負担を避けるために現段階では請求を促すこととし、出席者は領収書を事務局に提出、事務局はこの領収書を精査後、精算することとする。
- ◆ HP管理運営担当及び事務局(会員管理・会計他)への委託についても交通費と同様だが、委託費用というよりも謝礼に近いので、50,000/年間の支出は謝礼分類で支払項目に記載する。担当者は作業内容を記録する。
- ◆ 事務局担当は、作業内容の簡素化を目的として、ネットバンク導入等について調査し、次回の理事会で報告する。

2 ロイヤリティタグ

- ◆ 現在残数が10枚となっているため、事務局はセールメーカーよりの注文に合わせ、その都度IJCAに発注すること。

3 各支部の活動状況報告

(1) 関東

艇登録 13 艇 スポット参加のべ 3 艇

年間活動 フリートレース 7 レース

スプリングレガッタ、サマーレガッタ、関東選手権

(2) 東海

本年の全日本選手権には、東海より 4 艇+日産マリーナの J24 (6 艇) をチャーターして参加するチームを探していく。

(3) 関西

年間を通して活動しているチームは 6 艇。

(4) 博多

年間を通して活動しているチームは 5 艇。

4 2014 年全日本選手権について

(1) 11 月 22 日～24 日 日産東海マリーナにて開催

(2) 公示及び帆走指示書のモデル作成について

◆ 公示及び帆走指示書が適切なプロセスを経て作成されていないことがあるので是正する。2013 ワールド (アイルランド)、2012 全日本選手権 (博多) の公示・帆走指示書をたたき台としてモデルを作成する。高野理事が協会のモデルを作成し、東海の横田理事が水域の特徴に合わせてリライト、メールによる臨時理事会に諮り、承認を受ける。

◆ VHF 使用については、2016 ワールドを視野に入れて 2014 全日本選手権より導入の方向で準備。参加艇の受信機購入の問題もあるので、早めに協会会員にアナウンスする。

◆ ペナルティについては、2016 ワールドに向け、ワールドでのスタンダード (点数方式) を採用する方向で準備する。2013 ワールド (アイルランド) のペナルティ方式をたたき台にする。

(3) 全日本選手権における協会からの援助金について

◆ 予算ありきの援助金か、援助金ありきの予算か？

◆ ワールドでの会計も視野に入れ、実情に応じる必要があることは了解するものの、協会主導の支出コントロールが必要であることで一致。

(4) 2014 全日本選手権の計測

有効な計測証明書を持たない艇のみフル計測。

5 2016 ワールド開催準備について

(1) 計測員の増員

- ◆ 2014 年度計測委員長に高野理事を重任。
- ◆ 上記任命を受け、JSAF 外洋計測委員会の登録メンバーに任命。
- ◆ クラスメジャラーの選定をすすめる。
- ◆ JJCA テクニカルコミッティのメンバーを、2014 か 2015 の全日本選手権で計測委員を招聘する方向で調整する。
- ◆ メジャラー育成の講習会を関東にて開催する予定。

(2) 国内予選

- ◆ 2015 関東開催予定の全日本選手権のみを国内予選とする方向で調整する。

(3) HP 早期開設と 2014、2015 の協会活動を舵誌やバルクヘッドマガジンに積極的に掲載依頼をしていく。

(4) スポンサー募集のための準備をすすめる。

- ◆ HP 早期開設
- ◆ 大会ロゴの作成
- ◆ 募集のための企画書作成
- ◆ 協会 HP のバージョンアップ

(5) 計測委員長を 2014 か 2015 のワールドに派遣する方向で調整。

6 学生マッチへの対応

- ◆ 日産東海マリーナにて J/24 を使用して開催されているため、来年以降の協会としてのかかわり方を考えていく。

7 2016 全日本選手権

- ◆ 2017 ワールドの国内予選もかねていると、また、ワールド開催もあることを踏まえ、2016 年 9 月 2~4 日開催方向で準備を及び折衝をすすめる。

8 規約関係

(1) ジュニア会員

- ◆ 現行の 20 歳未満を 25 歳未満に変更することを、2014 総会に諮る。

(2) 理事の任期

- ◆ 会員数により、関西支部選出の理事は本年より 2 名となるため、関西選出の桂理事が本件を持ち帰り、関西支部にて協議する。

9 2014 ニューポートワールドの参加枠

- ◆ 現在、4 チームが参加の意向を表明しており、残りの枠について再度、各

チームに打診する。

10 JSAF セーラーズ保険について

- ◆ 詳細を確認し、HP 等でその内容を会員にむけ広報する。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣し、17 時に散会した。
日本 J/24 クラス協会規約第 24 条第 3 項に基づき、本議事録を作成する。

2014 年 1 月 25 日

日本 J/24 クラス協会



松本浩司

議長・会長 松本浩司